学校番号	409

平成 31 年度　国語科

教科	国語科	科目	現代文Ｂ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校改訂版標準現代文Ｂ（第一学習社）						
副教材等	新版四訂カラー版新国語便覧（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・話し合いや文章記述、発表など、アクティブな活動を取り入れた授業を行います。
・様々な文章で「読む力」を向上させることを一番の目標とします。
・コミュニケーションのための「話す・聞く能力」や意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身につけてください。
・想像力を豊かにして、それを言葉で表現できる力を身につけましょう。
・提出物は、確実に仕上げて、期限は必ず守りましょう。

2　学習の到達目標

・目的や場にふさわしい語句を選んで、適切に思いや考えを表現することができる。
・目的や場に応じて的確に文章の内容や構成、登場人物の心情を理解することができる。
・人間関係において、互いを尊重し、相互理解を深め、正しく意思を伝え合うことができる。
・言語感覚を磨き、論理的な思考力、豊かな想像力を場面に応じて活用することができる。
・伝統的な言語文化に対する関心を持ち、国語を尊重する態度を育んでいる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
主たる評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート・ワークシート等）	行動の観察 （発表等のパフォーマンスの評価）	記述の確認及び分析 （ワークシート）	記述の確認及び分析 （ワークシート） 定期考査	行動の観察 記述の確認 （ノート・ワークシート等） 定期考査
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。					

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	自己を見つめる	教材: 「私」という「自分」	○		◎	◎	○	a:考えの進め方や、文章の筋道を的確に捉えようとしている。 c:作者の意見に対する自分の考えを明確に持ち、適切な表現の仕方で書いている。 d: 考えの進め方や、文章の筋道を的確に捉えている。 e: 正しく理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 c:記述の確認 d,e:記述の確認及び定期考査
	小説を読む（一）	教材: 「デューク」	○			◎	○	a:考えの進め方や、情景や心情の推移など、文章の筋道を的確にとらえようとしている。 d: 考えの進め方や、情景や心情の推移など、文章の筋道を的確にとらえている。 e:文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 d,e:記述の確認及び定期考査
	言語活動	教材: 「報告文の書き方」	○		◎		○	a:社会生活で目にする文章の伝達上の工夫を考えて、自分の文章に活かそうとしている。 c:社会生活で目にする文章の伝達上の工夫を考えて、自分の文章に活かすことができる。 e:正しく理解し、使いこなせる。	a:行動の観察及び記述の点検 c,e:記述の確認
	小説を読む（二）	教材: 「相棒」	○	◎		◎	○	a:人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付こうとしている。 b:相手の考えを踏まえて自分の考えを説明したり、考えを相対化したりして話し合っている。 d:人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付いている。 e:文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 b:行動の観察 d,e:記述の確認及び定期考査

2学期	新しい発見	教材: 「ヒトはなぜヒトになったか」	○	◎		◎	○	a：文章の構成や展開を確かめ、文章の内容にふさわしい文体や語句、表現の技法が用いられているかどうかを考察しようとしている。 b：相手の考えを踏まえて自分の考えを説明したり、考えを相対化したりして話し合っている。 d：文章の構成や展開を確かめ、文章の内容にふさわしい文体や語句、表現の技法が用いられているかどうかを考察している。 e：正しく理解している。	a：行動の観察及び記述の点検 b:行動の観察 d,e:記述の確認及び定期考査
	小説を読む（三）	教材: 「調律師のるみ子さん」	○			◎	○	a：考えの進め方や、情景や心情の推移など、文章の筋道を的確にとらえようとしている。 d：考えの進め方や、情景や心情の推移など、文章の筋道を的確にとらえている。 e：文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	a：行動の観察及び記述の点検 d,e:記述の確認及び定期考査
	詩を味わう	教材: 「この世」 「永訣の朝」	○			◎	○	a：人物、情景、心情の描写などを的確にとらえ、表現を味わおうとしている。 d：人物、情景、心情の描写などを的確にとらえ、表現を味わうことができている。 e：正しく理解している。	a：行動の観察及び記述の点検 d,e:記述の確認及び定期考査
	新しい視点	教材: 「記憶のゆがみ」	○		◎	◎	○	a：考えの進め方や、文章の筋道、作者の主張を的確に捉えようとしている。 c：作者の意見に対する自分の考えを明確に持ち、適切な表現の仕方で書いている。 d：考えの進め方や、文章の筋道、作者の主張を的確に捉えている。 e：正しく理解している。	a：行動の観察及び記述の点検 c:記述の確認 d,e:記述の確認及び定期考査

3学期	小説を読む（四）	教材:「鼻」	○			◎	○	a：人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付こうとしている。 d：人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付いている。 e：文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 d,e:記述の確認及び定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力　c:書く能力
d:読む能力　e:知識・理解

※　評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。